

(様式第2号)

## 地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成30年4月19日

松本地域振興局

提出区分		実績				
整理番号		9	課題区分		C	
実施機関		松本地域振興局・安曇野建設事務所		担当課	所属	松本地域振興局農地整備課・安曇野建設事務所整備課
事業名		世界かんがい施設遺産「拾ヶ堰」観光資源化事業			電話	0263-40-1919(農地整備課),0263-72-8308(整備課)
					E-mail	matsuchi-nochi@pref.nagano.lg.jp(農地整備課) azumiken-seibi@pref.nagano.lg.jp(整備課)
事業概要	目的 (目指す姿)	安曇野を代表する農業用水路「拾ヶ堰」を、地域の観光資源としてPRするとともに地域住民の観光資源としての意識醸成を図る。				
	現状と課題	「拾ヶ堰」は、1816年(200年前)に開削された農業用水路であり、拾ヶ堰と安曇野の田園・水辺空間と北アルプスが調和した景観はパンフレット等にも使用されるなど地域住民に親しまれている。平成28年度には「世界かんがい施設遺産」の登録も受け、これを機に観光資源等としてより一層の活用が期待されている。				
	内容 (変更後の内容)	世界かんがい施設遺産に登録された「拾ヶ堰」の観光資源化を図るため、以下の事業等を実施 1 世界かんがい施設遺産登録記念をPRするためのパンフレット作成 2 観光客等に対して遺産登録を説明するサイン(解説板)の設置 3 小学生への学習やイベント等に使用する「梓川サイフォン」の実験用具整備 4 施設見学会の実施 5 並走する自転車道の路線案内標識等の設置				
	事業期間	平成29年6月		～	平成30年3月	
	成果目標	来訪者数(サイン設置場所) 500人以上				
事業費等	(単位:円)					
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考		
	世界かんがい施設遺産登録記念パンフレットの作成	パンフレット印刷製本費	105,300			
	サイン(解説板)の設置	サイン設置費	336,960			
	「梓川サイフォン」の実験用具整備	実験用具購入費	486,000			
	施設見学会の実施	講師謝金、バス借上げ料等	68,576			
	自転車道の路線案内標識等の設置	路線案内、施設案内標識設置費	1,177,200			
合計		2,174,036				
事業実績・成果	事業実績		事業の成果		評価	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界かんがい施設遺産登録記念パンフレットを作成し、サイン設置場所において配布(500部)</li> <li>サイン(解説板)を設置 設置場所:じてんしゃひろば及び道の駅アルプス安曇野ほりがねの里</li> <li>実験用具を整備し、それを活用した施設見学会等を開催 参加者 172名(うち市内小学生約150名)</li> <li>自転車道の案内標識を設置 路線案内標識6基、施設案内標識2基</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>10月までのサイン設置場所でのパンフレット配布数は480部で、多くの来訪者があった。</li> <li>施設の解説板や自転車道の案内標識等の整備により、観光資源としての魅力が向上した。</li> <li>見学会等の開催により地域住民の観光資源としての意識醸成を図ることができた。</li> </ul>		<input type="radio"/> 期待以上 <input checked="" type="radio"/> 期待どおり <input type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下	
今後の方向性	引き続き自転車標識等の整備を行い拾ヶ堰の魅力向上を図るとともに、周辺他施設も併せた周遊観光ルート等について検討する。					